

## 地下貯水槽 分析結果(平成26年12月9日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:45		7:53		8:07	7:57								
塩素濃度(ppm)		9		9		9	6								
放射 性物 質濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.6E-2		<2.4E-2		<1.8E-2	<2.1E-2								
	Cs-134	<4.1E-2		<3.8E-2		<3.7E-2	<3.7E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<5.6E-2		<6.3E-2	<5.9E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		2.3E-1		2.8E-2		1.2E-1	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:40		7:49		8:10	8:02								
塩素濃度(ppm)		10		10		4	7								
放射 性物 質濃 度  (Bq/cm <sup>3</sup> )	I-131	<2.1E-2		<2.4E-2		<2.1E-2	<2.6E-2								
	Cs-134	<4.2E-2		<4.3E-2		<5.3E-2	<3.8E-2								
	Cs-137	<6.3E-2		<5.6E-2		<5.6E-2	<6.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		6.6E+1		8.2E+0		1.9E+0	6.8E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

- (注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。  
 (注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。  
 (注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。

## 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(平成26年12月9日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c								
採取時刻	/	8:42	8:21	9:21	9:37	8:01	9:04	/	/	/	/
塩素濃度(ppm)	/	8	12	6	5	8	11	/	/	/	/
全ベータ(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	<2.8E-2	/	/	/	/
トリチウム(Bq/cm <sup>3</sup> )	/	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	/	/	/	/

半減期 トリチウム:約12年

(注1) . E± とは、 . × 10<sup>±</sup> と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、"<"を付け、検出限界値を記している。